

1/12th SCALE RADIO CONTROLLED
Sand Off-Roader

サンド オフローダー シリーズ

カクタス

1/12スケール ラジオコントロール
シャーシ工場完成 電動バギー

プロボ2ch ニカドバッテリー6~7.2V/1200mAh

CACTUS
ELECTRIC POWERED OFF-ROAD BUGGY



KIT NO. 3081 取扱説明書

RC ラジオコントロールアクション

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KYOSHO サンドオフローダー・カクタス

「サンドオフローダー・カクタス」をお買上げいただきまして誠にありがとうございました。

「サンドオフローダー・カクタス」は、これからラジコン車を始めようとする方にも、組立てのわずらしさや、特別の知識がなくても、手軽にラジコンの楽しさを満喫していただける模型です。組立てる前に本取扱説明書を終りまで良く読んで、あらかたの構造を頭に入れてから組立てるとスムーズに作業に入れます。

《ラジオコントロールに許されている電波》

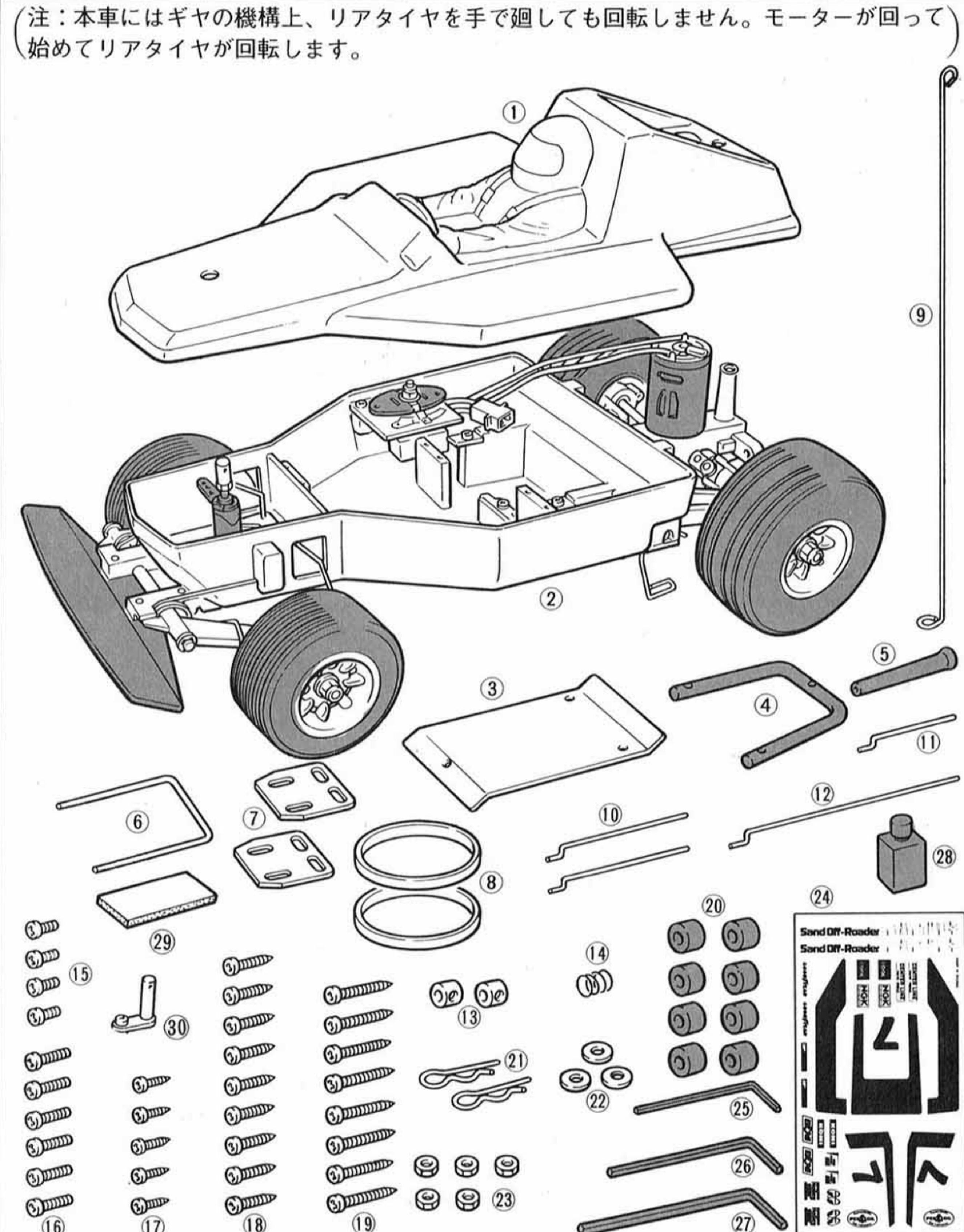
バンド数	送信周波数	周波数リボン
27 MHz	1バンド	26.995MHz 茶色
	2バンド	27.045MHz 赤色
	3バンド	27.095MHz 橙色
	4バンド	27.145MHz 黄色
	5バンド	27.195MHz 緑色
	6バンド	27.255MHz 青色
40 MHz	Aバンド	40.665MHz 桃色
	Bバンド	40.695MHz 白色

- MHz(メガヘルツ)=周波数を表わす単位
- 混信をふせぐために各周波数には色リボンがきめられています。

《ルールを守って》他の人の迷惑にならないよううにしましょう。

- ①道路や人ゴミの中では操縦しない。
- ②近くでラジコン飛行機やボートなどやっている所では操縦しない。
- ③トランシーバーの電波でも混信します。
混信したら直ぐやめる。
- ④その他「日本エンジン模型工業会」のルールを守って楽しく操縦する。

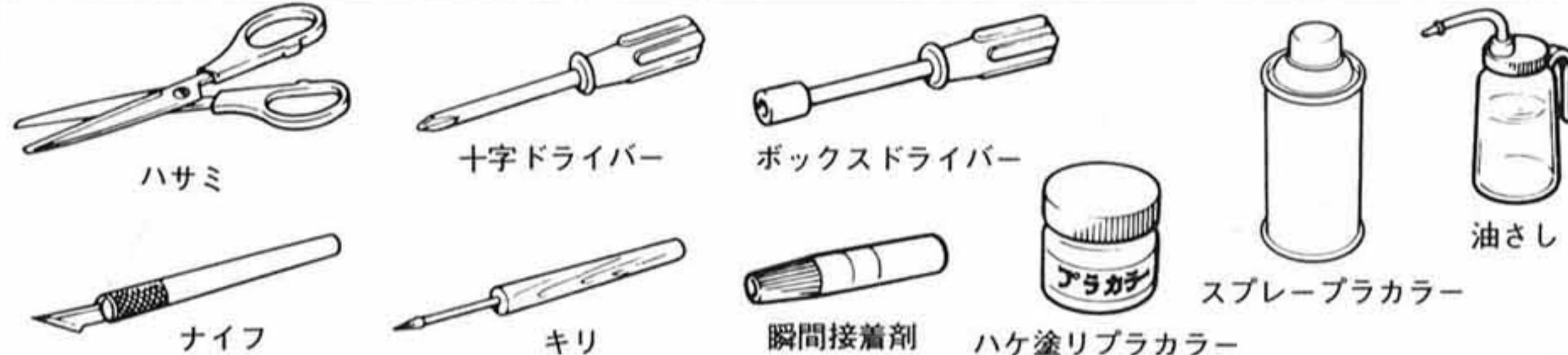
「サンドオフローダー・カクタス」には下図の部品が箱に入っています。



部品名称

- ①ボデー(A B S製)
- ②シャーシ半完成
- ③ルーフ
- ④ドライバーガード
- ⑤マフラー
- ⑥リアステー
- ⑦アジャスタブルプレート
- ⑧ゴムバンド
- ⑨アンテナガイド
- ⑩ステアリングロッド
- ⑪コントローラーロッド(小)
- ⑫コントローラーロッド(大)
- ⑬ロッドストッパー
- ⑭スプリング
- ⑮3×5ビス
- ⑯3×10ビス
- ⑰2.6×6タッピングビス
- ⑱3×10タッピングビス
- ⑲3×15タッピングビス
- ⑳サーボカラー
- ㉑松葉ピン
- ㉒M3ワッシャー
- ㉓M3ナット
- ㉔シール
- ㉕M1.5レンチ
- ㉖M2.0レンチ
- ㉗M2.5レンチ
- ㉘オイル
- ㉙両面テープ ㉚ボディifik

①組み立てに必要な工具類



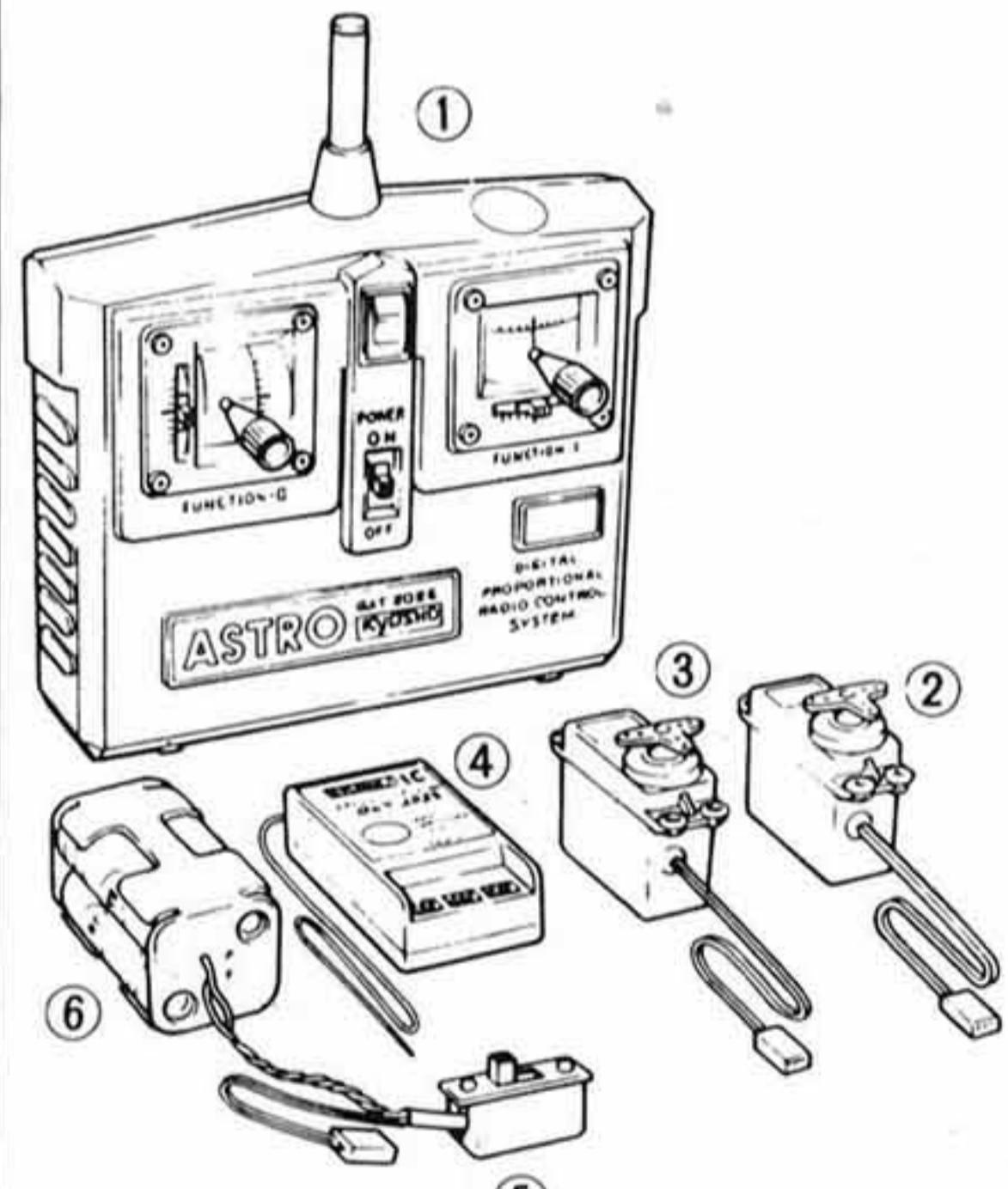
②走行に必要なもの (別にお買求め下さい。)

ラジコンを操縦するには、「カクタス」の他に次のものが必要です。詳しくは模型店でご相談下さい。

- デジタルプロポ 2 チャンネル式
- プロポバッテリー
- スーパニカド 6 N-1200(7.2V) 又は 5 N-1200(6V) バッテリー
- スーパニカド急速充電器(6~7.2V用)又はスーパニカド家庭用充電器(6V~7.2V用)

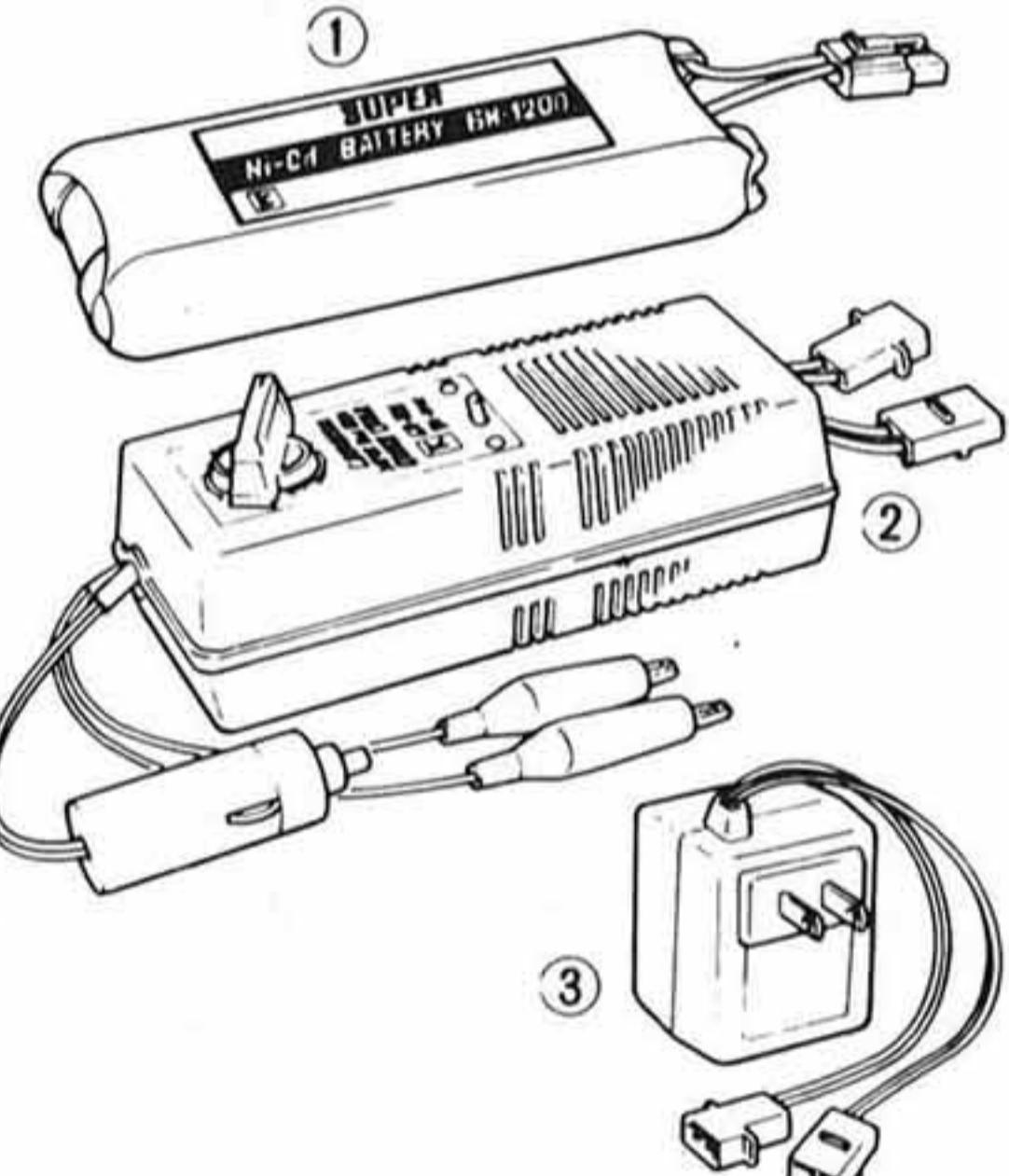
※京商製品では「アストロ G X-202E」のデジタルプロポ 2 チャンネルがあります。「アストロ G X-202E」は「カクタス」のみならず飛行機やヨット、ボートにも使用できます。

ラジコン 2 チャンネルプロポ



①送信機(2ch用) ②サーボ(ステアリング用)
③サーボ(スピードコントロール用) ④受信機
⑤スイッチ ⑥バッテリーケース(単3×4本)

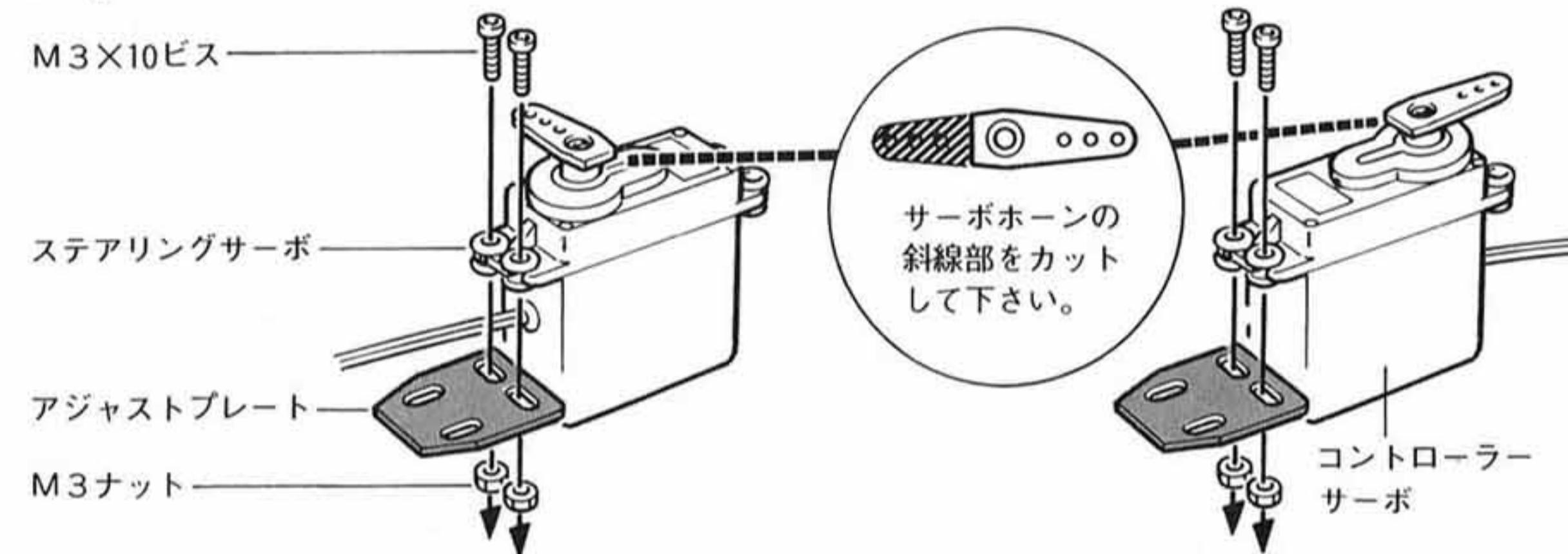
バッテリーと充電器



①スーパニカド 6 N-1200(7.2V) 又は 5 N-1200(6V)
②スーパニカド急速充電器(6V~7.2V)又は
③スーパニカド家庭用充電器(6V~7.2V)
※くわしくは、バッテリーと充電器のパンフレット
をごらん下さい。

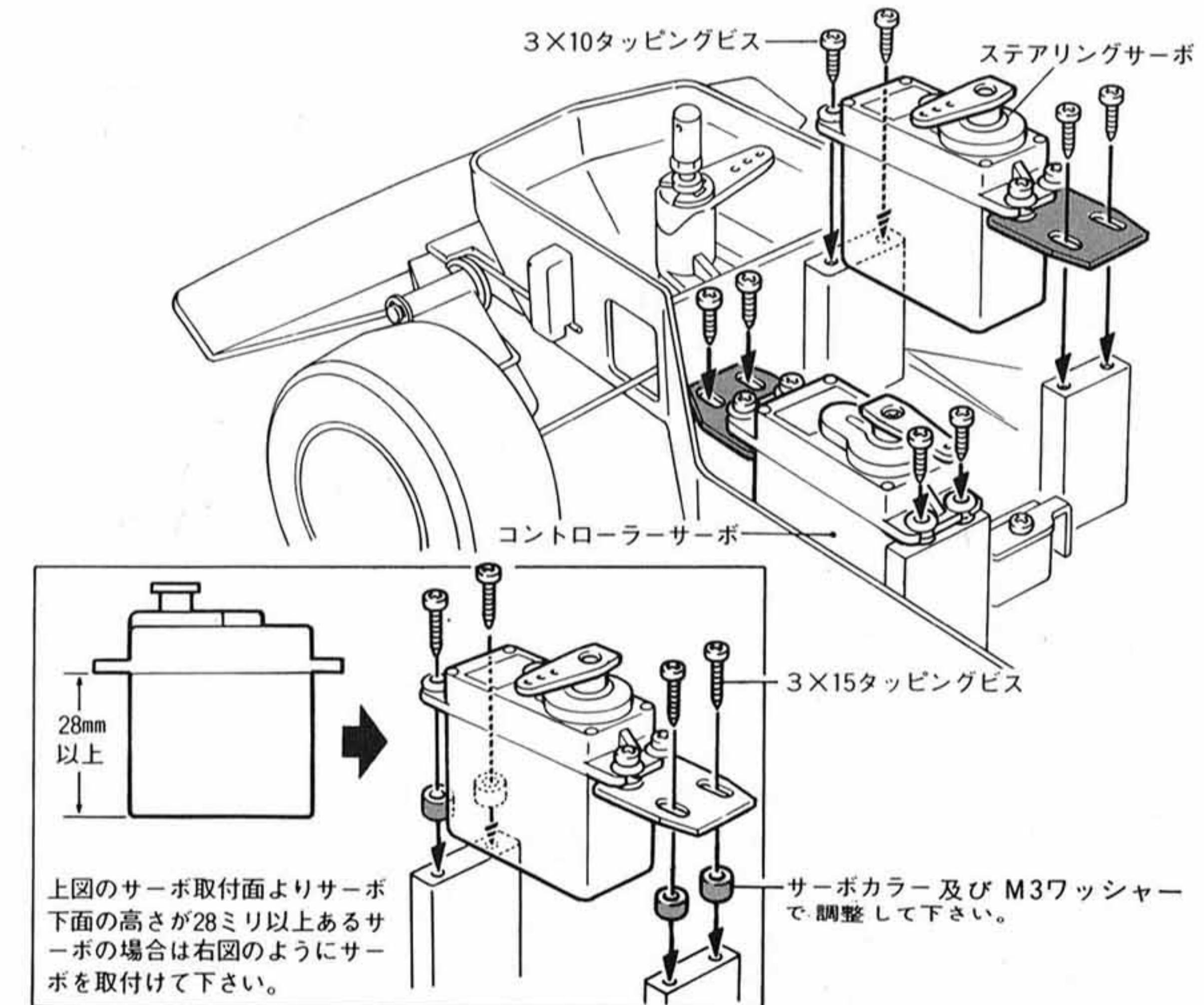
③アジャストプレートの取付け

ステアリング及びコントローラーサーボにアジャストプレートを図のように取付けて下さい。



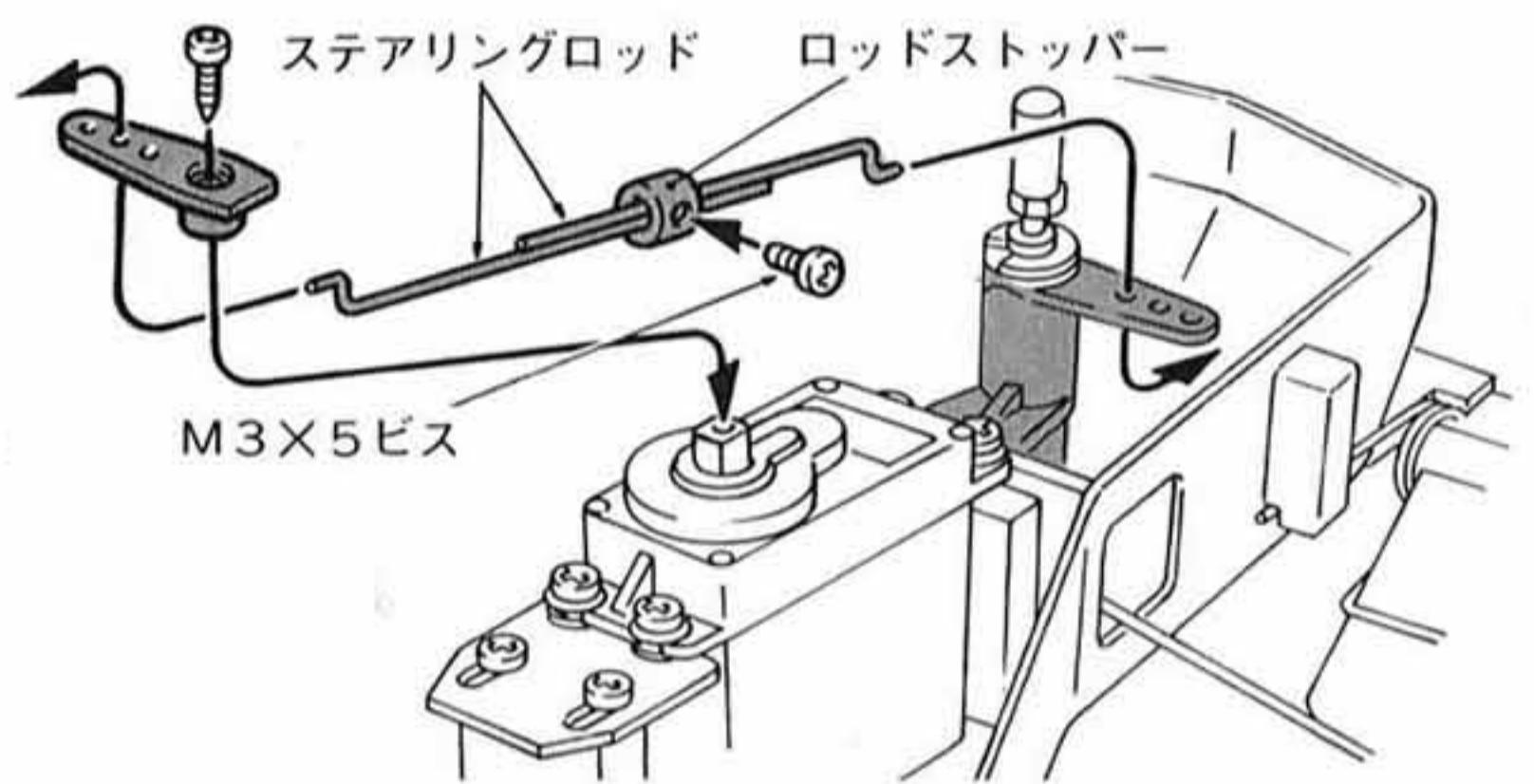
④サーボの取付け

車体にステアリング及びコントローラーサーボをタッピングビスで取付けて下さい。



⑤ステアリングのリンクエジ

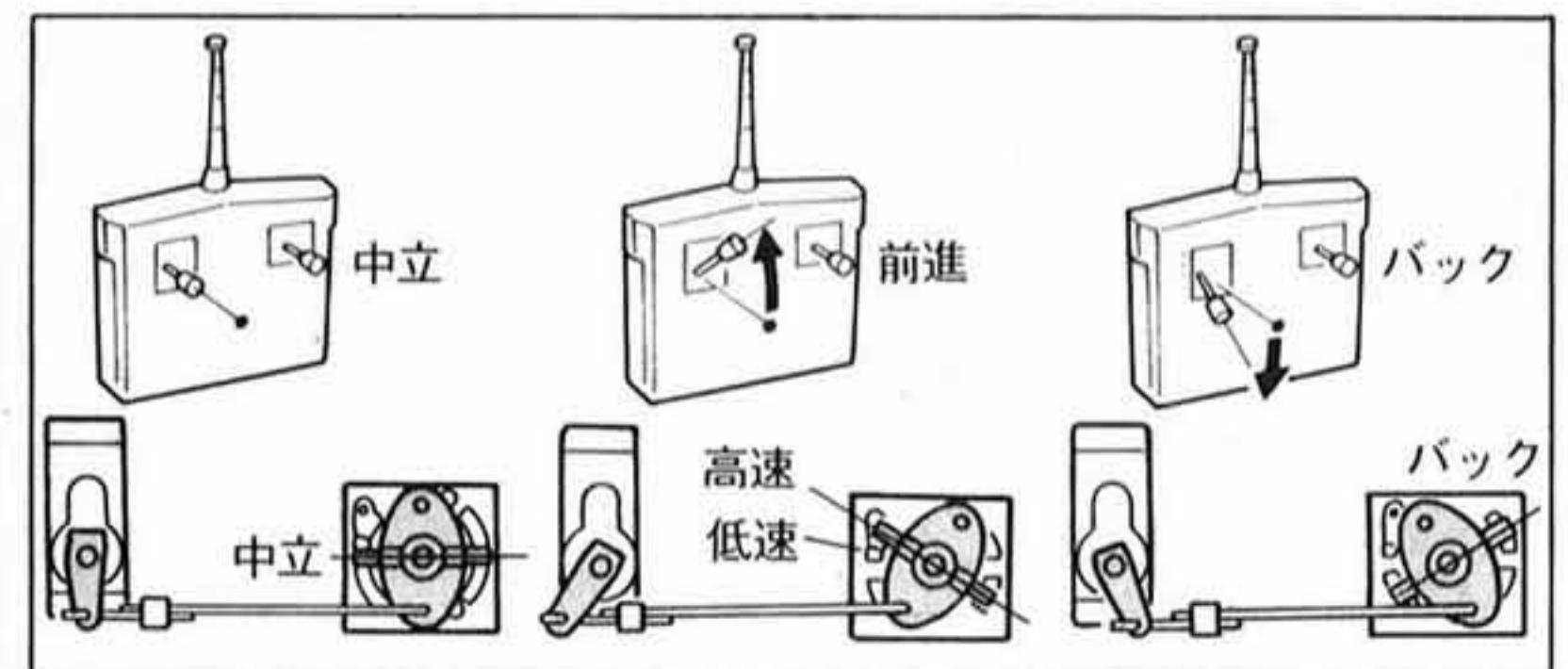
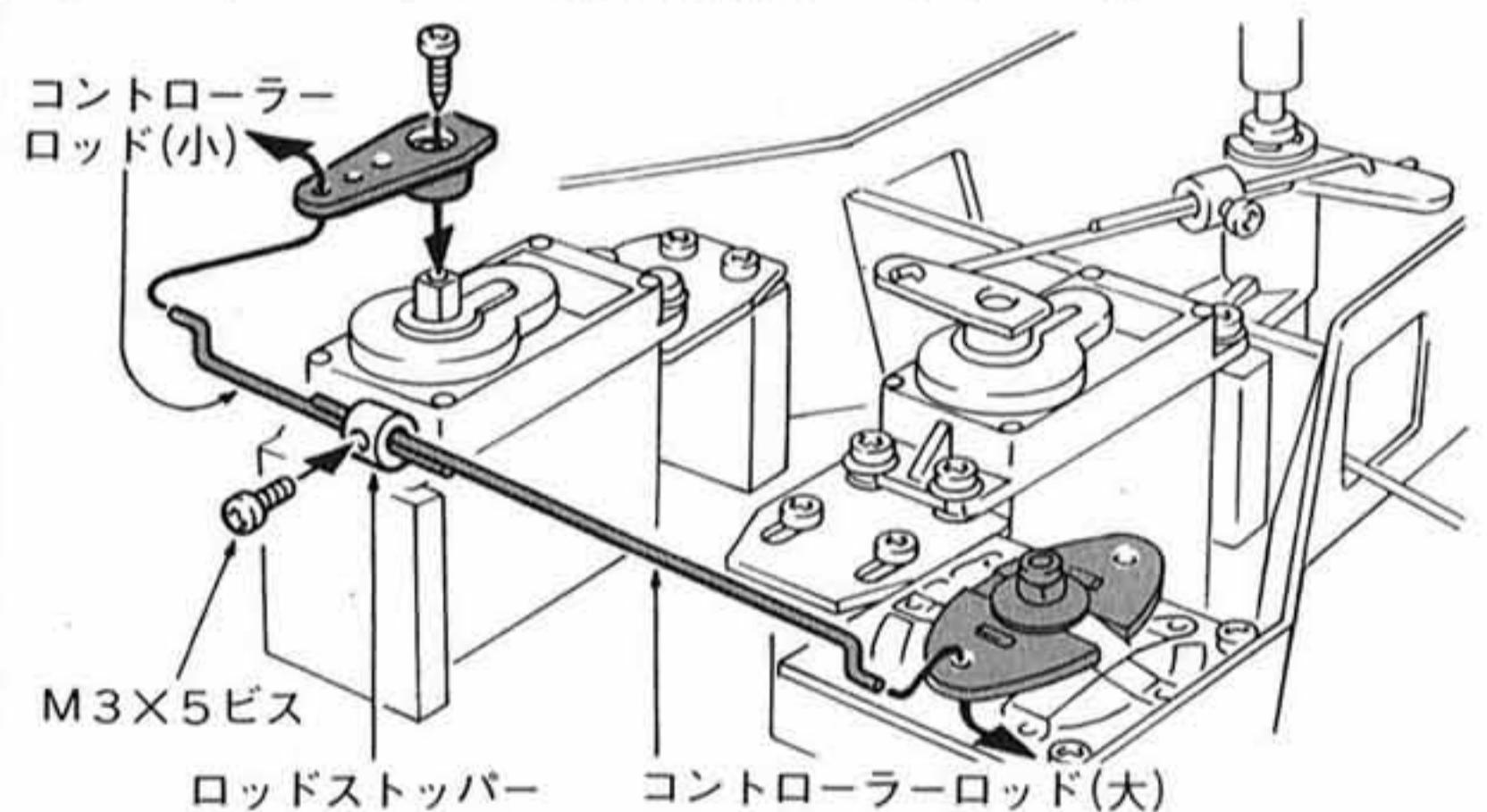
サーボ及びフロントタイヤを中立にして、サーボ側とサーボセーバー側にステアリングロッドを入れ、ストッパーで固定して下さい。



⑥コントローラーサーボのリンクエジ

サーボ及びコントローラーを中立にして、サーボ側とコントローラーのホーンにエンコンロッドを入れストッパーで固定して下さい。

リンクエジが済んだら下図のようにプロポのスティックとコントローラーの動きを合わせて下さい。



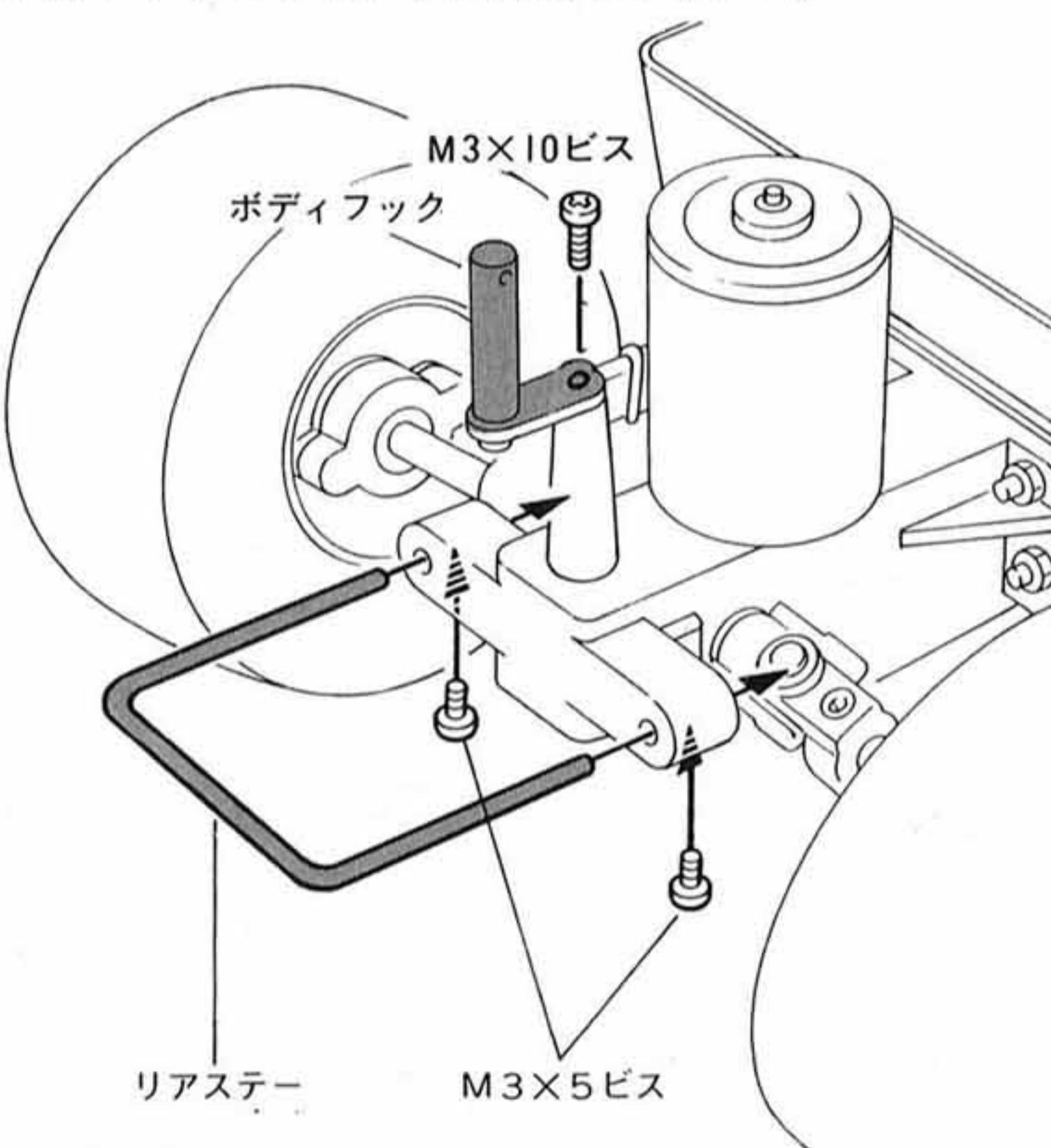
⑦タイヤの接着

タイヤとホイールを接着しますが、図のようにタイヤとホイールの間を広げ、瞬間接着剤で少しづつ接着します。



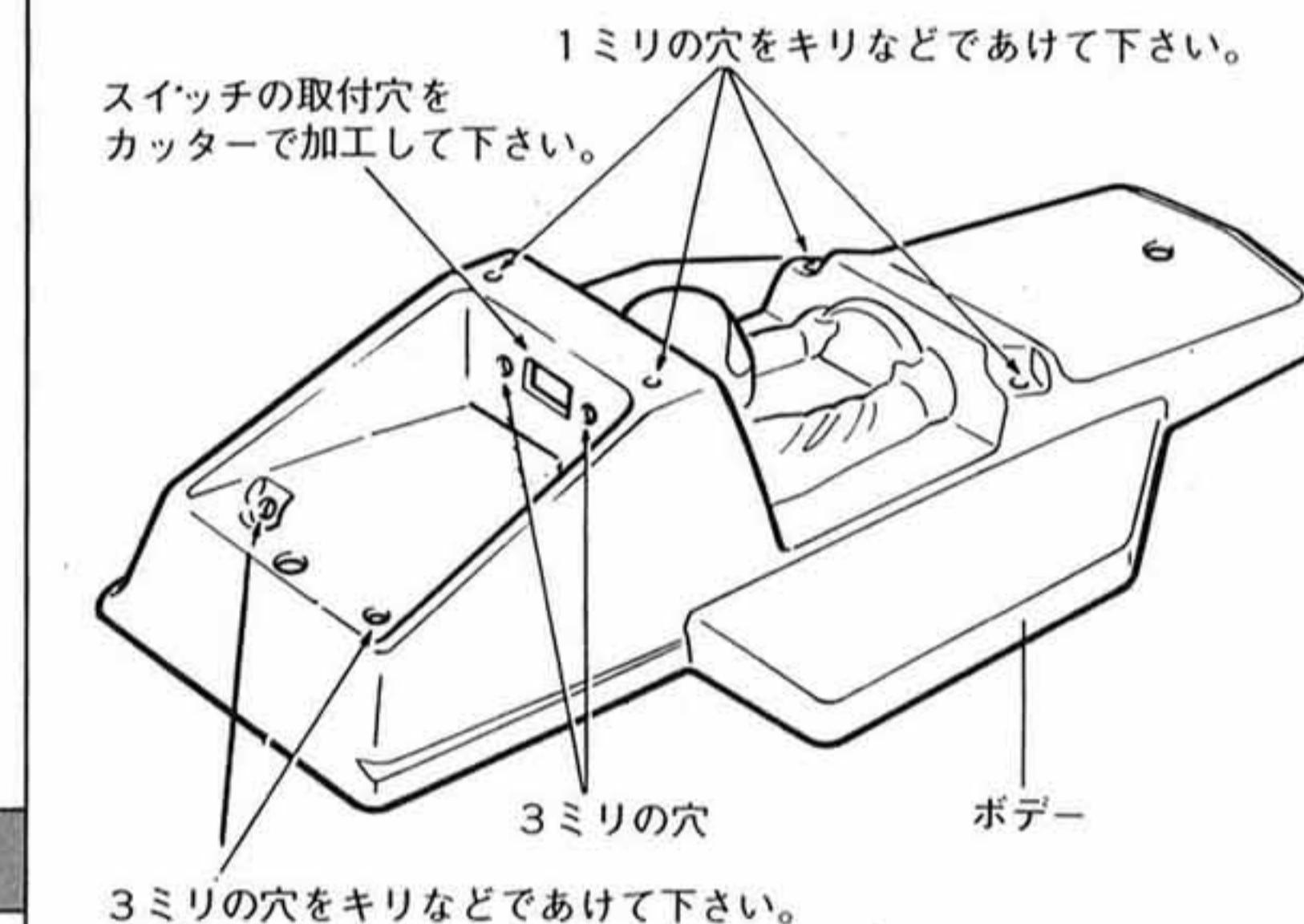
⑧リアステーの取付け

リアステーとボディifikを図のようにギヤボックスに取付けネジでしっかりと固定して下さい。



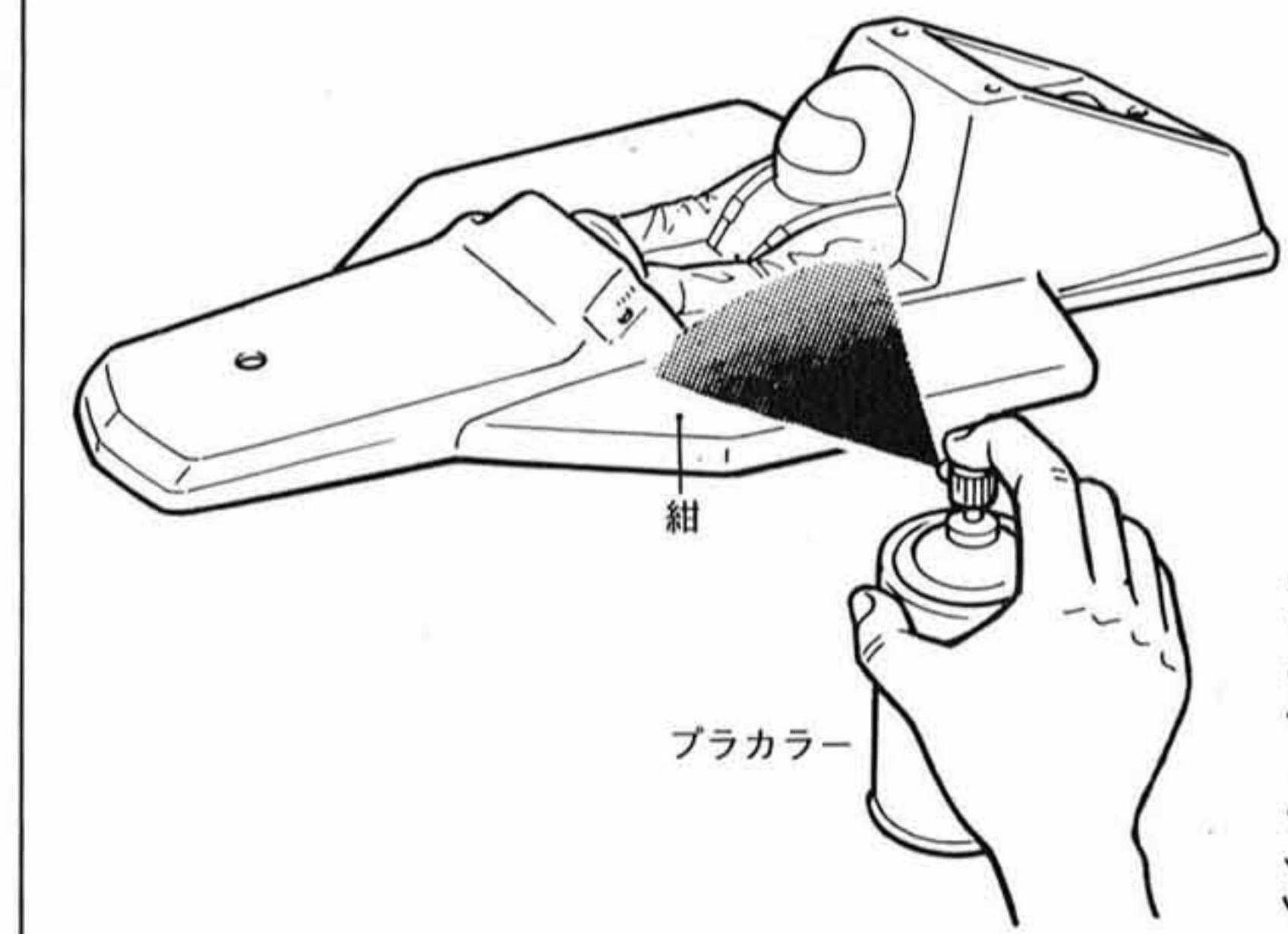
⑨ボデーの加工

スイッチの取付け穴をキリ、カッター等を使いカットライン通りに切りぬいて下さい。また各取付け穴も図に示した所(マークがある)にキリで穴を開けて下さい。



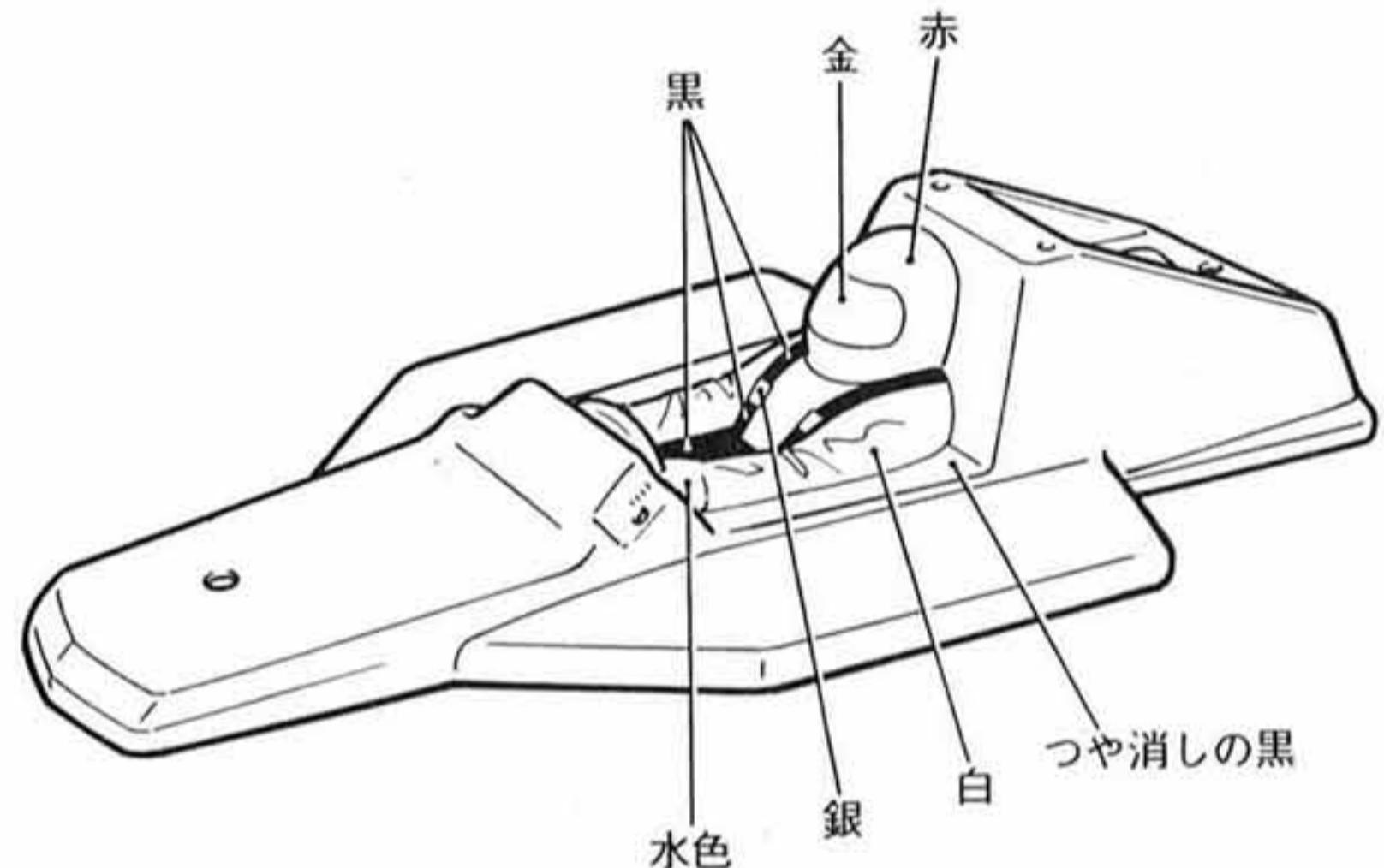
⑩ボデーの塗装

塗装の前にボデーを中性洗剤で洗いかわします。ボデー全体をスプレー式のプラカラーで好みの色に塗って下さい。



⑪人形の塗装

ボデー全体に塗った塗料がかわいたら人形及びエンジン部を、ハケ塗り用のプラカラーで好みの色に塗って下さい。細い筆でていねいに塗り上げて下さい。
(図の色わけを参考にして下さい。)



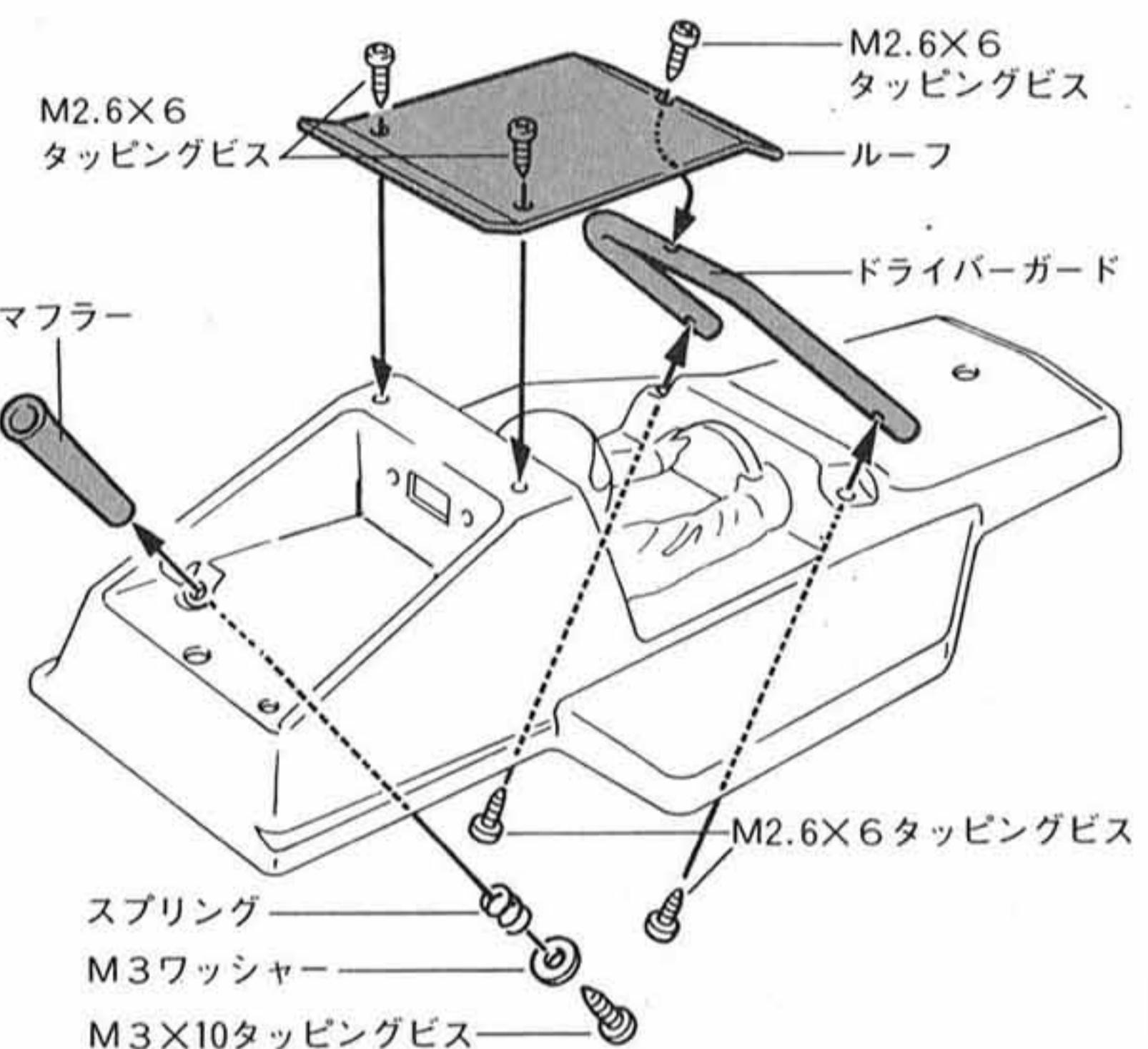
塗装が済んだらシールを貼って下さい。

スポンサーマーク等は好みの位置に貼って下さい。



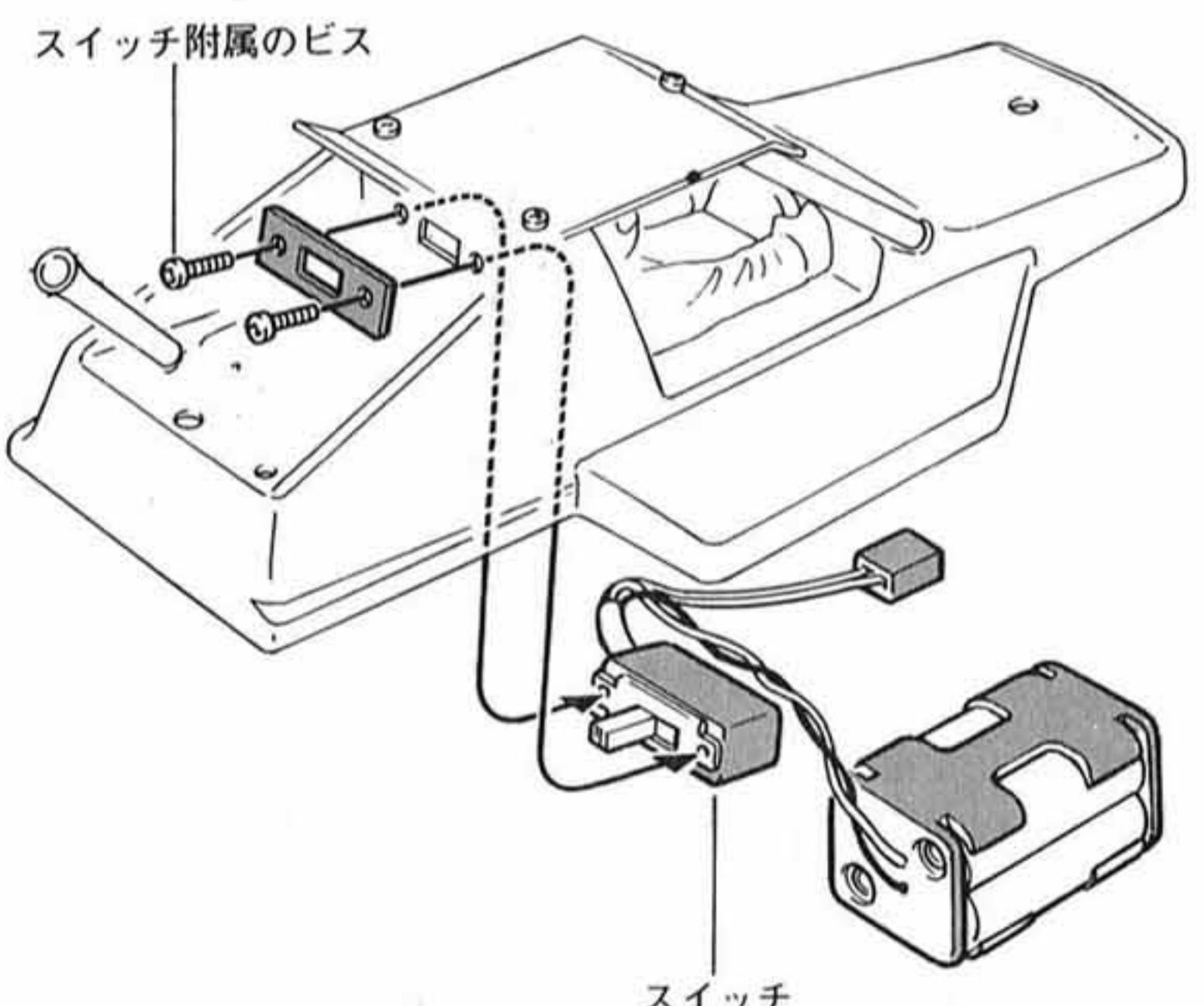
⑫ルーフ及びマフラーの取付け

ルーフ及びマフラーを図のように取付けます。マフラー取付けビスは軽く締めて下さい。



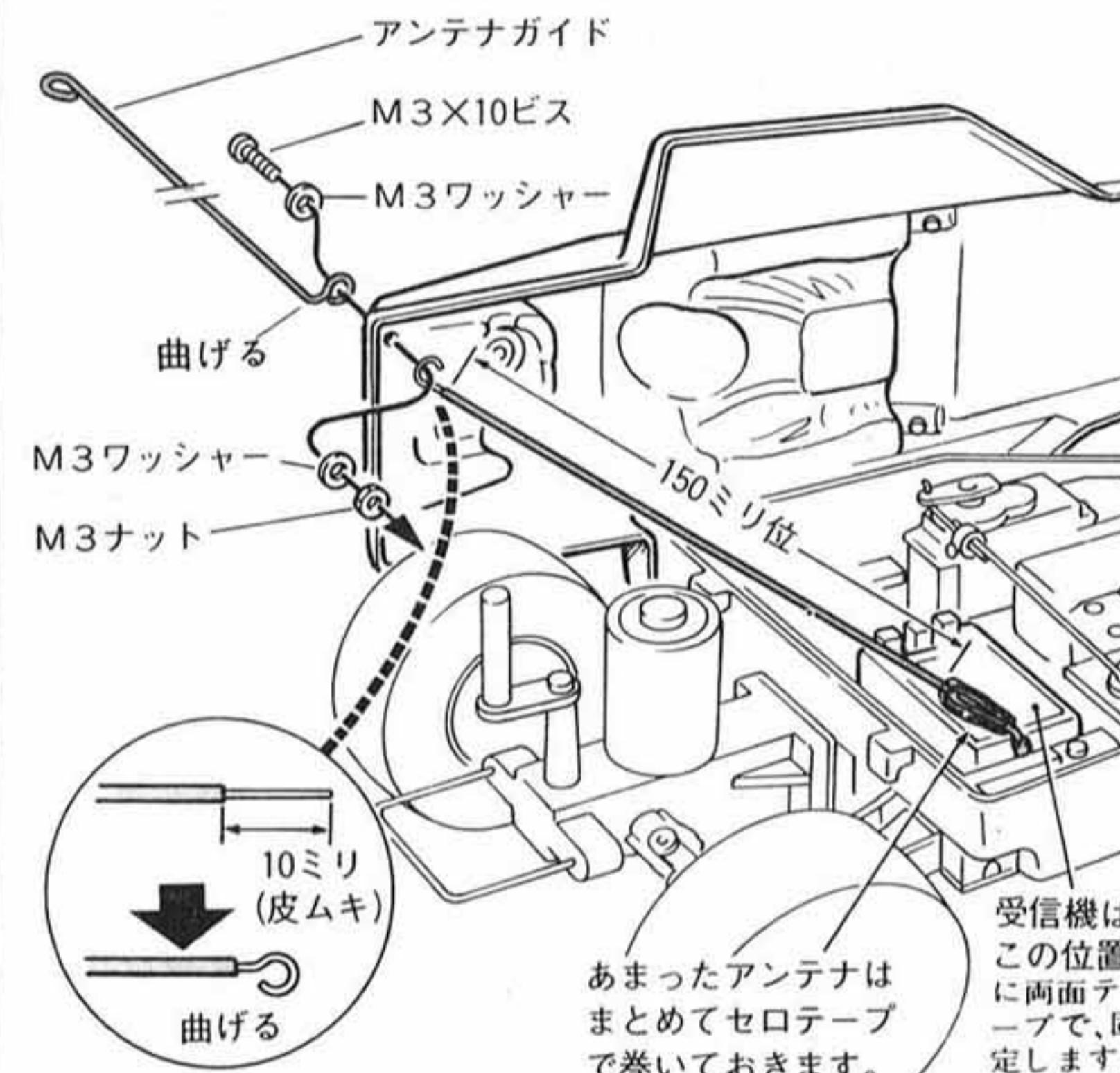
⑬スイッチの取付け

ボデーにプロポのスイッチを取付けて下さい。



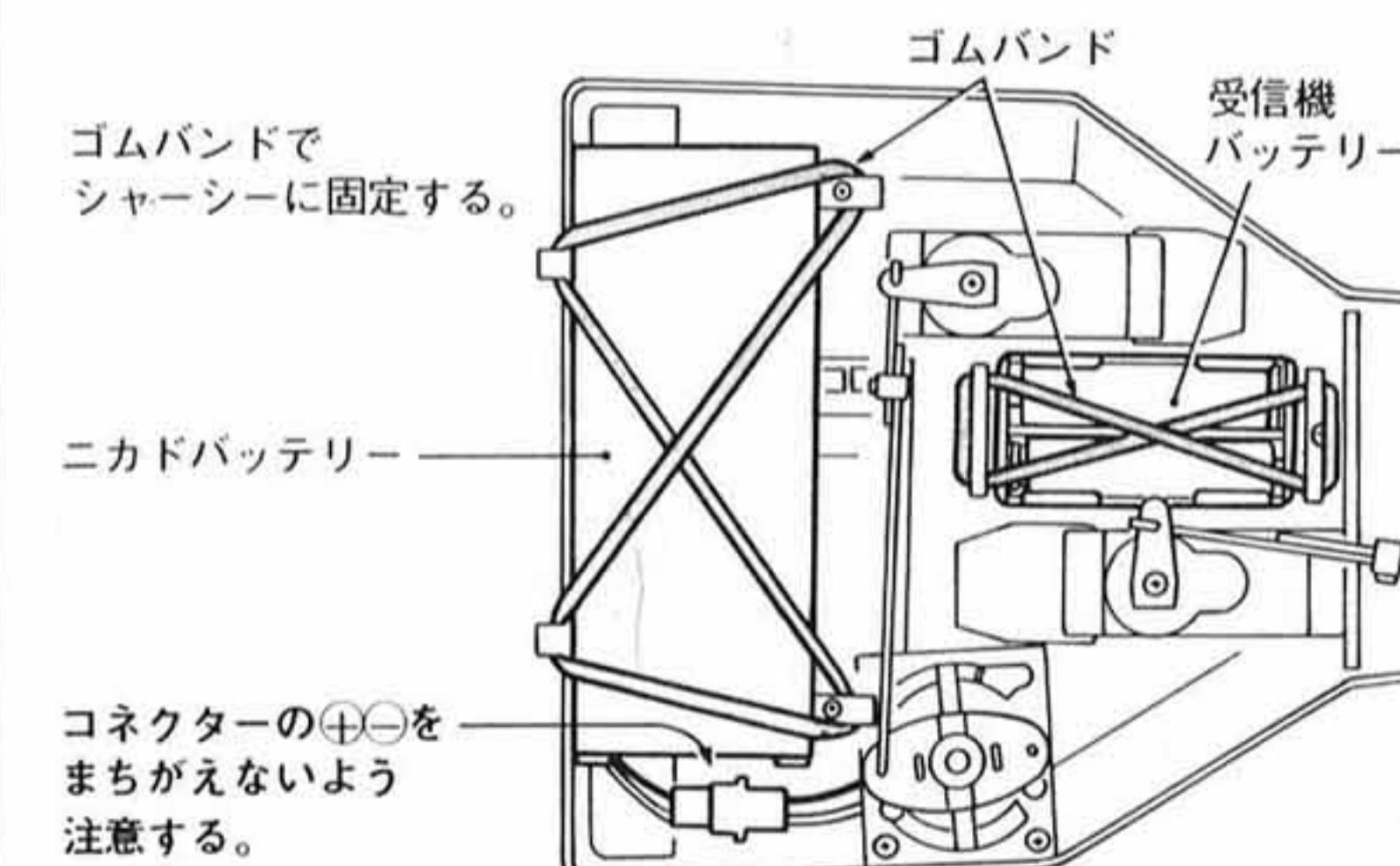
⑭アンテナの取付け

受信機は図の位置に置きアンテナの先端を図のように10ミリ位線をむいてアンテナガイドといっしょにボデーに取付けて下さい。



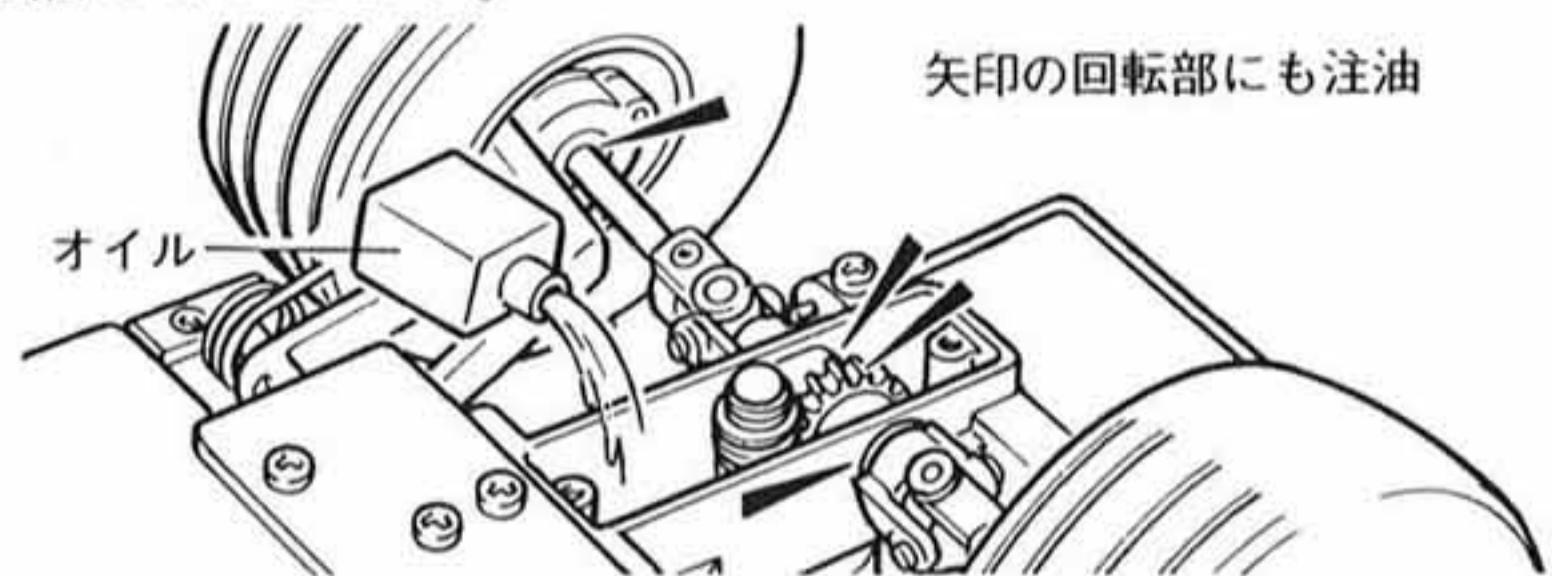
⑮バッテリーの搭載

動力用のニカドバッテリーは図のようにしてシャーシーにゴムバンドで固定し、コントローラー及びバッテリーのコネクターを接続させます。受信機用のバッテリーもシャーシーにゴムバンドで図のように固定します。



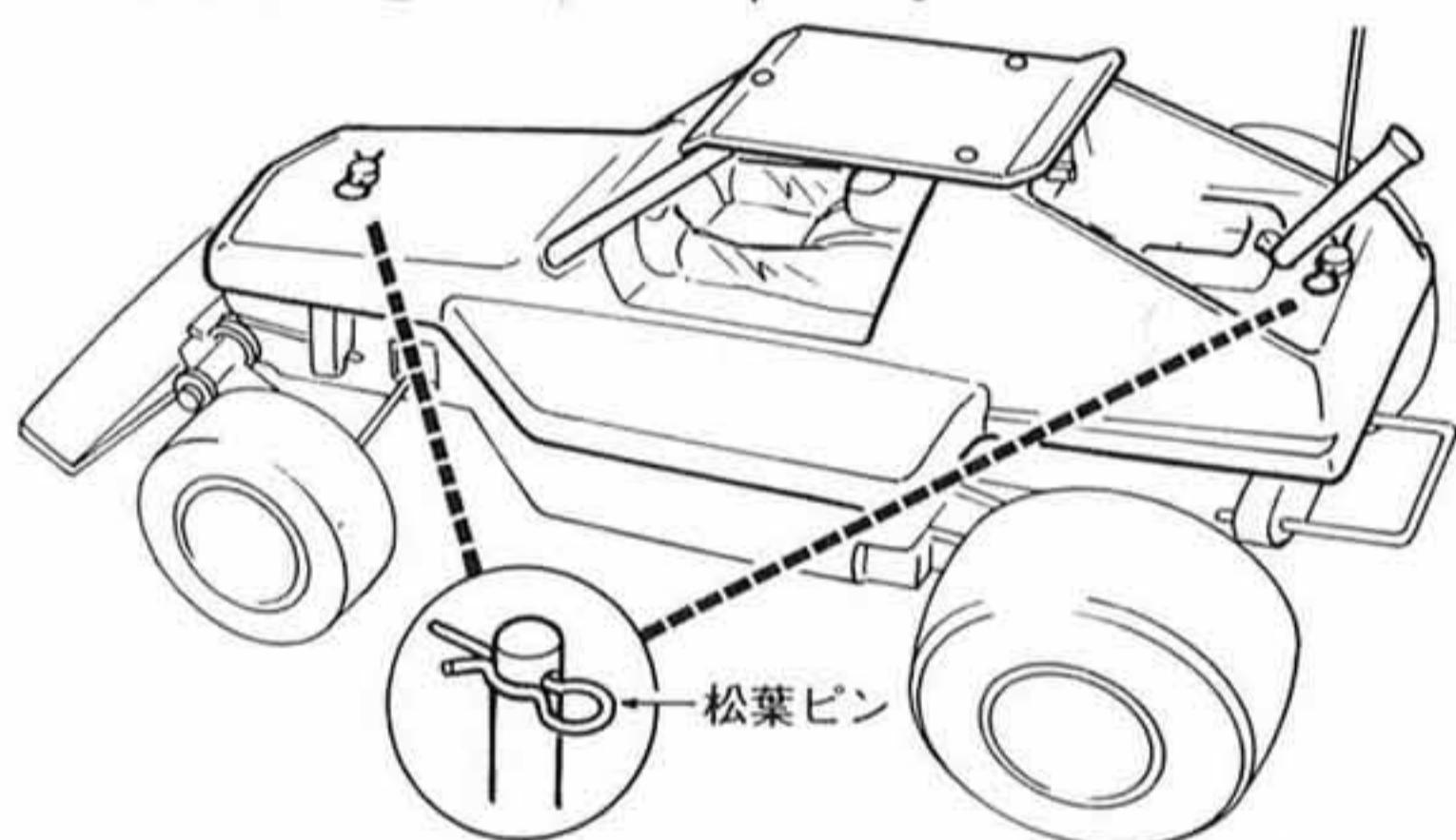
⑯オイルの注油

ギヤカバー取付けビスをはずし、ギヤボックスの中に約1cc入れて下さい。また、各回転部にも少量のオイルを注油しておきます。



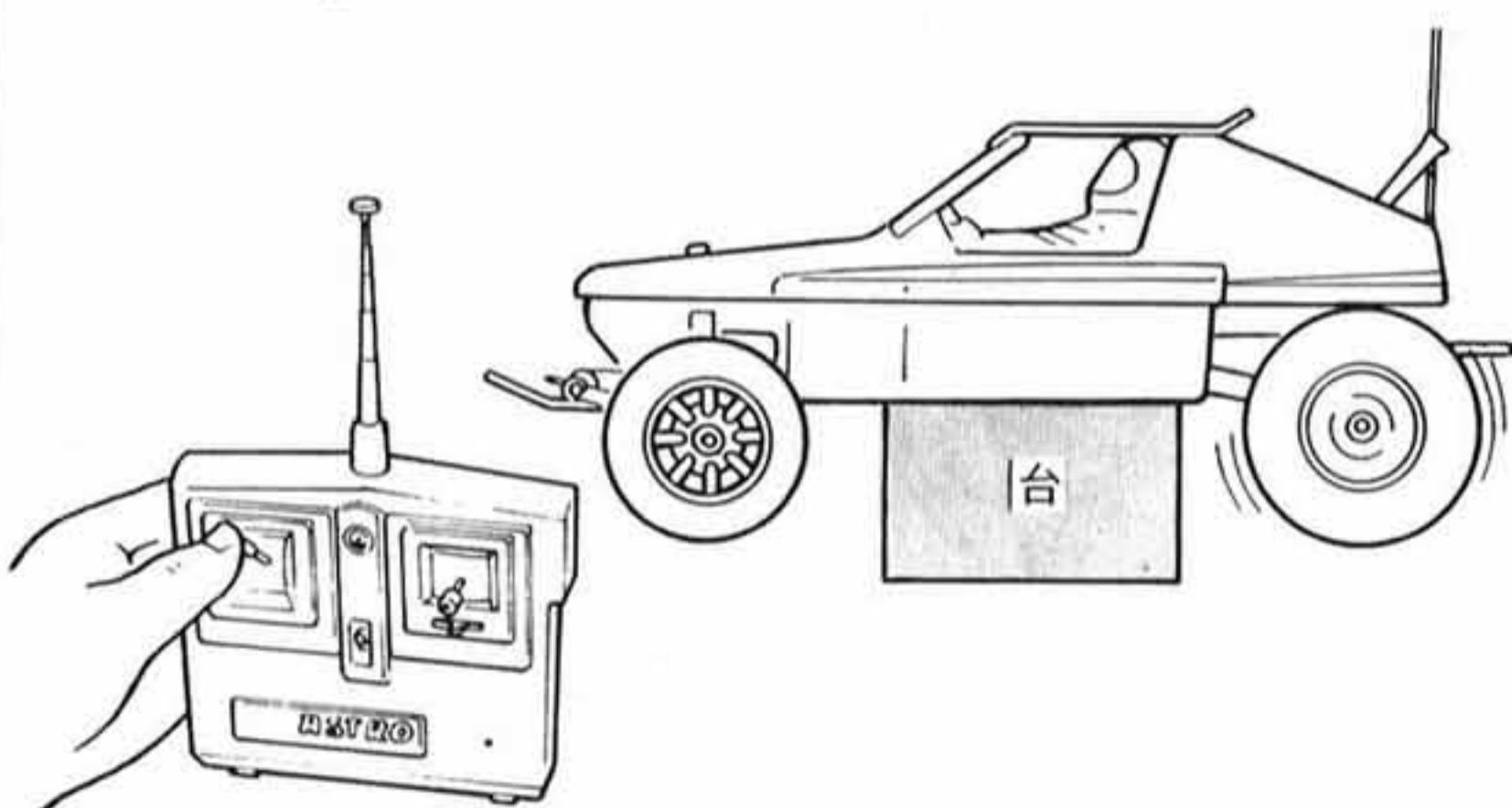
⑰ボディーの取付け

前後のボデーフックにボディーの取付け穴を合わせ、松葉ピンでボディーをとりつけて下さい。



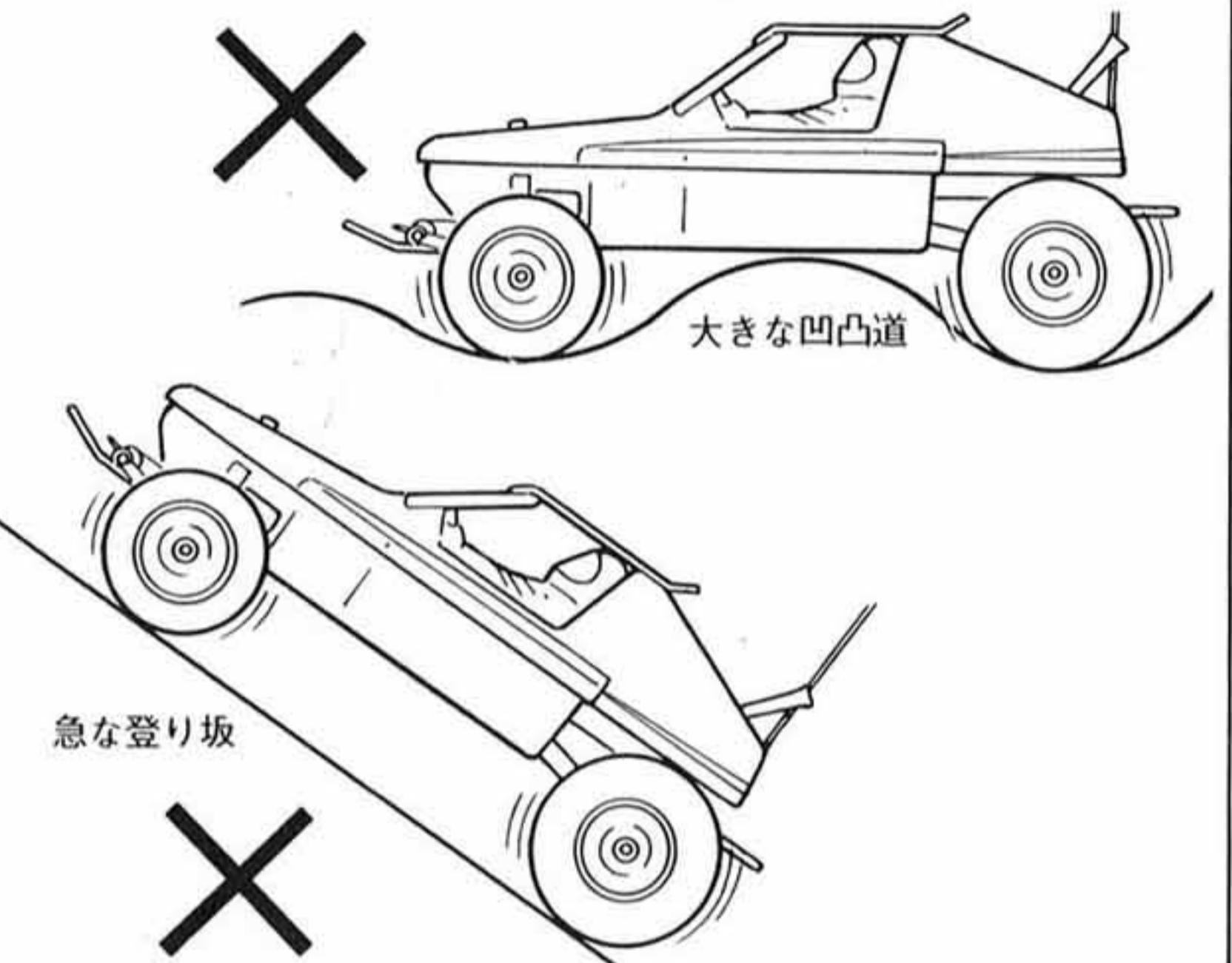
⑱走行の前に

タイヤが地面につかないように台にのせ低速で5~6分、高速で2~3分のならし運転とプロポの動作テストをしておきます。



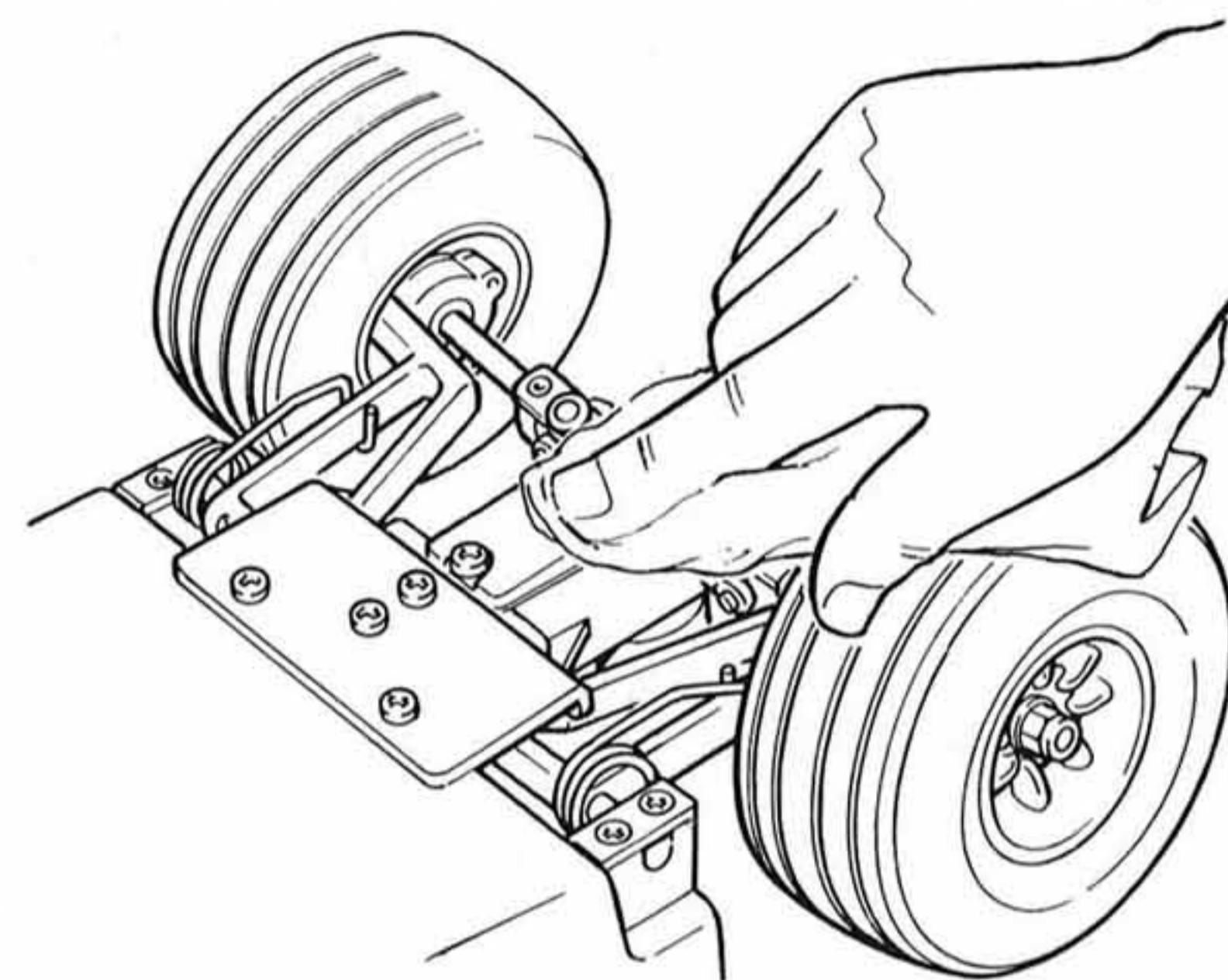
⑲走行上の注意

急な登り坂、大きな凸凹道では無理に走らせないようにして下さい。なるべく平らな走行場所でゆっくりとした走行を楽しんで下さい。



⑳走行後の整備

走行後は、ニカドバッテリーを必ず取りはずしシャーシー内部や、モーター、ギヤケースなどについていたゴミや汚れをふきとり、きれいにしておき、又、ギヤケースの油量の点検、各取付けネジの点検をしておきましょう。

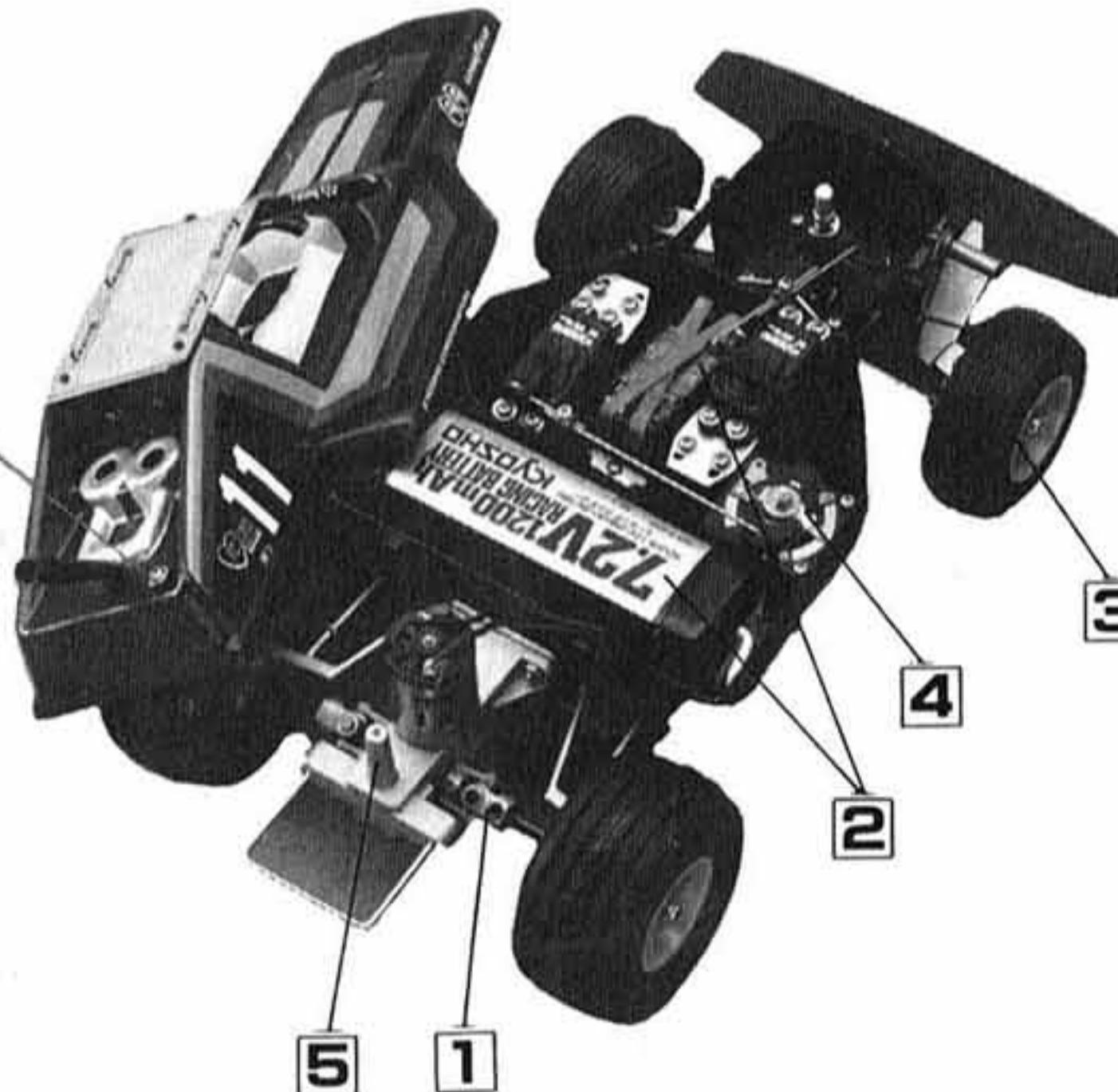


㉑走行前のチェック

《走行前のチェック》

走行の前に右写真の番号順にチェックをして下さい。

- ①各ネジのゆるみがないかをチェック。
- ②プロポ、動力電池の容量をチェック。
- ③フロントタイヤがプロポ通りに動くかをチェック。
- ④前進、バックがプロポ通りに動くかをチェック。
- ⑤ギヤケースにオイルが入っているかをチェック。



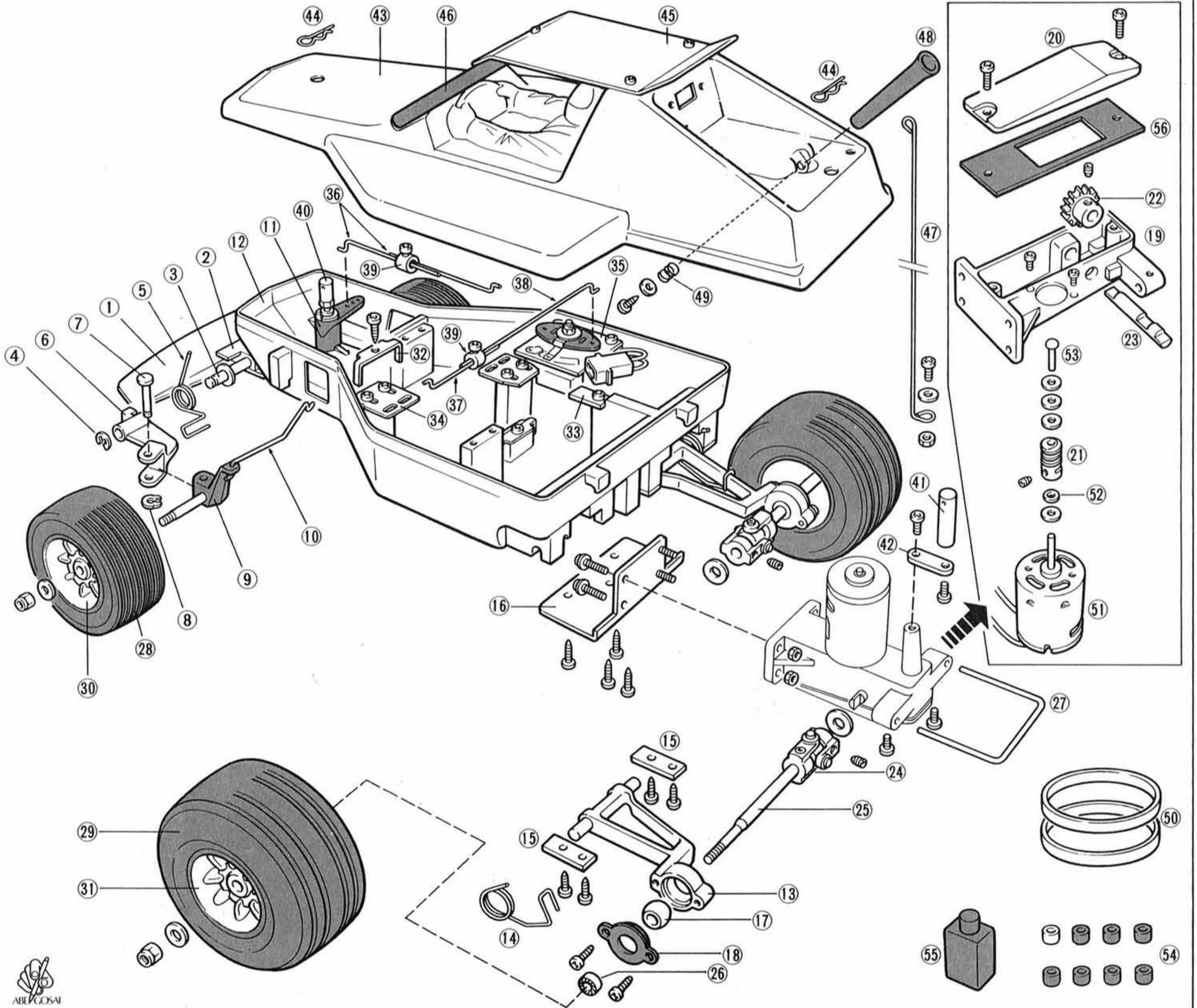
《走行の順番》

- ①プロポの、走行用電池を入れる。
- ②送信機のスイッチを入れる。
- ③受信機のスイッチを入れる。
- ④プロポのスティックを右、左、前進、バック操作し、その動きをチェックする。
- ⑤プロポのスイッチを切るときは、受信機を先に切り、後で送信機を切る。

《動かない時のチェック》

- ①走行用バッテリーのコネクターの接続不良。
- ②コントローラーの接触不良。プロポの故障。

部分分解図



パーツリスト

品番	部品名称	個数
①	フロントバンバー	1
②	フロントアーム軸ホルダー(左右)	1組
③	フロントアーム軸	1
④	Eリング(E-5)	2
⑤	フロントスプリング(左右)	1組
⑥	フロントサスアーム(左右)	1組
⑦	キングピン	2
⑧	Gリング	2
⑨	ナックルアーム(左右)	1組
⑩	タイロッド(左右)	1組
⑪	サーボセーバー	1組
⑫	メインシャーシー	1
⑬	リアサスアーム(左右)	1組
⑭	リヤスプリング(左右)	1組
⑮	リヤサスホルダー	4
⑯	ジョイントプレート	1
⑰	リヤサスメタル	2
⑱	メタルカバー	2
⑲	ギヤボックス本体	1
⑳	ギヤカバー	1
㉑	ウォームギヤ	1
㉒	ウォームホイルギヤ	1
㉓	センターシャフト	1
㉔	ジョイント	2
㉕	リアシャフト	2
㉖	ドライブワッシャー	2
㉗	リアステー	1
㉘	フロントタイヤ	2
㉙	リアタイヤ	2
㉚	フロントホイル	2
㉛	リアホイル	2
㉜	受信機バッテリー押え	2
㉝	ニカドバッテリー押え	2
㉞	アジャストプレート	2
㉟	コントローラー	1
㉟	ステアリングロッド	2
㉟	コントローラーロッド(小)	1
㉟	コントローラーロッド(大)	1
㉟	ストッパー	2
㉟	フロントボデーフック	1
㉟	リアボデーフック	1
㉟	リアボデーフックステー	1
㉟	ボーテー	1
㉟	松葉ピン	2
㉟	ルーフ	1
㉟	ドライバーガード	1
㉟	アンテナガイド	1
㉟	マフラー	1
㉟	スプリング	1
㉟	ゴムバンド	2
㉟	モーター	1
㉟	ナイロンワッシャー	1
㉟	ウォーム軸	1
㉟	サーボカラー	8
㉟	オイル	1
㉟	ギヤボックスシール	1

部品を紛失、破損された時

部品を紛失したり、破損された時は、下記のセット部品代に送料を加え（合計￥500以内の場合は切手、それ以上の時は現金書留）、部品番号を明記の上、「京商サービス部」へお申しこみ下さい。尚2品以上お求めの方は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスいたします。●尚、表示の送料は、昭和57年11月12日現在のもので、法規改正等にともない、変更になる場合もありますのでご了承下さい。

品番	パーツ名称	内容(キーNo.)	定価	送料	品番	パーツ名称	内容(キーNo.)	定価	送料
MB-3	フロントサスアーム	⑥×2	800	120	CU-7	ギヤカバー	⑩ ⑯×1	250	70
MB-4	ナックルアーム	⑨×2	550	120	CU-8	ウォームギヤ	⑪ ⑫ ⑬×1	750	70
MB-5	キングピン	⑦ ⑧×2	350	60	CU-9	ウォームホイルギヤ	⑭×1	550	70
MB-6	アーム軸	③×1 ④×2	200	60	CU-10	センターシャフト	⑮×1	150	60
MB-12	リアサスアーム	⑩×2	900	120	CU-11	アーム軸ホルダー	⑯×2	200	70
MB-16	リアサスメタル	⑪×2	300	60	CU-12	ドライブワッシャー	⑰×2	200	60
MB-17	リアサスメタルカバー	⑫×2	200	60	CU-13	リアステー	⑲×1	150	60
PR-13	ジョイント	⑬×2	900	120	CU-14	リアタイヤ	⑳×2	1,500	240
EP-3	フロントホイル	⑭×2	300	200	CU-15	サーボセーバーセット	㉑×1	600	120
EP-4	リアホイル	㉒×2	300	200	CU-16	押え金具セット	㉓ ㉔ ㉕×2 ㉖×8	300	100
EP-5	フロントタイヤ	㉗×2	1,000	300	CU-17	コントローラー	㉘×1	900	120
EP-22	フックピン	㉙×5	100	60	CU-18	リングセット	㉚ ㉛×2 ㉛ ㉜×1	450	70
PR-12	リアシャフト	㉛×2	250	70	CU-19	ボデーフックセット	㉝ ㉞ ㉟×1	350	70
CU-1	スプリングセット	㉟ ㉛×2	450	120	CU-20	ボディ	㉟×1	1,500	240
CU-2	タイロッド	㉛×2	150	60	CU-21	ルーフセット	㉛ ㉜ ㉝ ㉞×1	600	120
CU-3	メインシャーシー	㉛×1	1,200	240	CU-22	シール	㉟×1	300	120
CU-4	リアサスホルダー	㉛×4	200	60	CU-23	ネジセット	ネジ、レンチ一式	550	120
CU-5	ジョイントプレート	㉛×1	350	120	CU-24	フロントバンパー	㉛×1	300	120
CU-6	ギヤボックス本体	㉛×1	650	170					

製造元・京商株式会社 〒102 東京都千代田区平河町1-9-3